

議員が聞いた！ 今とこれから

# 一般質問

一般質問は、議員個人が市政全般に関わるさまざまなテーマについて市の方針や市長の考え等を問いただす場です。

令和3年3月定例会では10人の議員が一般質問を行いました。

(本文は質問者自身の原稿によるものです。)

質問者 (質問順)

柴田 博

中村 努

篠原 敏宏

古畑 秀夫

樋口千代子

横沢 英一

山口 恵子

小澤 彰一

平間 正治

永田 公由

※一般質問時点の担当課となりませう。

※所管する担当課を掲載しています。

※ワクチン接種推進室

正式名称「新型コロナウイルス感染症ワクチン接種推進室」

質問者のすべての質問事項はホームページで確認できます。



## 市民の暮らしを守り、願いを実現する市政へ



日本共産党  
しばた ひろし  
柴田 博

その他の  
質問事項

- ▼ 農業者の持続化給付金申請結果について
- ▼ 特別障害者手当について

### ◆「扶養照会」について

**問** 生活保護の申請時に、自治体から親族に扶養可能かどうかを問合わせる「扶養照会」のあり方が問題になっている。本市ではどのような対応をされているか。

**答** 本市においても扶養義務調査は実施している。国から事務連絡があり、弾力的な運用が示されている。市としても今後は、事務連絡を踏まえた対応をしていく。

(福祉課)

### ◆子どもの均等割の軽減

**問** 厚生労働省は来年度から、子どもの人数が多いためほど国保税額が引き上げとなる「均等割」の額の5割を未就学児に限って公費で軽減する方針を決めたという。本市の場合には具体的にどうなるか。

**答** 本市の未就学児の加入状況は、242世帯、319人である。軽減額は約500万円だが、本

市の負担は、その4分の1で約125万円となる。

(市民課)

### ◆燃やすごみの減量

**問** 燃やすごみの減量には生ごみの資源化が有効だが、その方法についての考えはどうか。また、国は容器包装プラスチックと一緒にその他のプラスチックも回収することを決めた。改定する計画に反映すべきではないか。

**答** 生ゴミについては減量化や資源化について研究していく。プラスチックについては、具体的施策が示されていないため計画見直しの中に記載するに至っていない。

(生活環境課)



松本クリーンセンター